

2018

1

長崎県

長崎県の“土木”のいまがわかります NO. 33

DOVOC 通信 ながさき

特集
1

港まち佐世保の移ろい ~佐世保駅周辺~

特集
2

「2017長崎県住宅フェアin佐世保」が開催されました

「現場百景」 DOVOC インフォメーション



表紙写真/ながさきサンセットロードフォトコンテスト作品「夕日に飛行機雲」

港まち佐世保の移ろい ～佐世保駅周辺～

県北地域の玄関口である佐世保駅周辺は、慢性的な交通混雑や低・未利用の土地など様々な問題がありました。そこで、港湾の再開発計画（S60）や西九州自動車道の整備計画（H9）を契機に、国・県・市が一体となって佐世保駅周辺の再整備事業に取り組んできました。事業前後の移り変わりを紹介します。

○佐世保駅前の整備

以前の佐世保駅前広場は、手狭で様々な交通が輻輳していましたが、県北地域の玄関口となる新たな駅舎と駅前広場の整備により、人と車の動線が整理され、利用者の安全性が向上しました。また、人の滞留の場が生まれ、交流と賑わいが創出されました。



佐世保駅周辺鉄道高架化事業（県施行）
佐世保駅周辺土地区画整理事業（市施行）

○佐世保駅港側の基盤整備

佐世保駅の港側の道路沿線には、多くの低・未利用地が存在していましたが、西九州自動車道佐世保道路や都市計画道路平瀬町干尽町線の整備により、アクセスが大きく向上し、大型商業施設の出店など土地利用が促進しました。また、交通が分散化され、国道35号などの幹線道路の渋滞も緩和しました。



西九州自動車道佐世保道路（国施行）
都市計画道路平瀬町干尽町線（県施行）

○塩浜踏切の高架化

塩浜踏切は交通量が多く、交差点が近接していたため、大変危険な踏切でしたが、鉄道高架化事業により、踏切による渋滞や事故が解消しました。また、中心市街地と港周辺の市街地が一体化したことで、民間の開発が進み、新たな賑わいが創出されました。



佐世保駅周辺鉄道高架化事業（県施行）

○交流拠点施設の整備



アルカス佐世保（県・市施行）
旧国鉄の遊休地で広大な駐車場だった場所が、現在は年間50万人以上が利用する文化創造活動の拠点となりました。



7万7千トン級岸壁整備（国施行）
三浦地区国際ターミナル（市施行）

○国際埠頭の整備
国際ターミナルと岸壁の整備により、大型クルーズ船の寄港数が大幅に増加し、年間約10万人以上の観光客が訪れています。

現場百景



木が茂っていたところを綺麗に除去して、今後法面が作られる(石坂(2)地区)。



こうしてロープで吊られながら鍬のような用具を使い木の根を除去していた(石坂(2)地区)。



コンクリートを送っている場所。この現場はこういうスペースが近くに取れたことが幸運だったようだ(大和(8)地区)。



ロープを結び法面のフレームにコンクリートを吹き込んで いるところ。作業時にはコンクリートが飛ぶため防塵マスクをしていた(大和(8)地区)

急傾斜地崩壊対策事業

——坂の町をささえるロープワーク

今から12年前、初めて長崎を訪れた際にまず驚いたのが、急傾斜地に作られた家々だ。まるで山を覆うように家が建てられており、それが「坂の町」長崎の印象として強く残った。

ジューゴゴゴオ、急傾斜地の現場には連続的にコンクリートを吹き付ける音が響いていた。急傾斜地とは、30度以上の傾斜がある土地のことを指す。急傾斜地は、地震や大雨の際、土砂崩れのリスクが少なからずあり、今回私はその災害リスクを減らすために行われている佐世保の急傾斜地崩壊対策事業の現場を訪れた。

現場の作業手順は、まず崩壊する恐れがある傾斜地に生えている木を伐採し、次に大地に張った木の根や草を除去し、最後に法面を作るといったもの。急傾斜地の対策工事を行う場所は、作業スペースを広く確保できないことが多く、重機も入れないことが多いそうだ。今回の現場も重機を使わず人の手で木を切り、丁寧に根を除去していた。傾斜がきついこともあり、時にはロープで体を結び作業をしていた。

急傾斜地の施工は特殊作業のため、職人さんもあまり多くないという。だからこそ職人さんたちに事故が起きないように他の現場以上に緊張感があると現場監督は語っていた。

そう、替えのきかない職人の技によって「坂の町」は守られているのだ。



小島健一

「見学家」土木工事現場、産業遺産や工場などを一般向けに「ミゼ」や書籍などで紹介。2011年10月から3年間、長崎の離島「池島」で地域おこしを行い、長崎大学の研究員を経て、現在は鹿児島の人來麓武家屋敷群で地域振興の芽を探している。著書に「社会科見学に行こうー」、「ミッポン地下観光ガイド」などがある。

長崎県は、佐世保市を含め急傾斜地が多い「坂の町」であることに加え、台風や豪雨に見舞われやすい気象条件であり、土砂災害が発生しやすい環境にあります。急傾斜地崩壊対策事業は、斜面崩壊を防止する施設の設置等を行うことによって、斜面崩壊による災害から人命を守ることを目的として実施しています。



特集
2

「2017長崎県住宅フェアin佐世保」が開催されました

平成29年9月30日～10月1日

国民の住宅に関する意識の向上や、豊かな住生活の実現などを図るため、国が毎年10月を「住生活月間」と定め、全国各地で様々なイベントが実施されていますが、長崎県では、平成3年度より住宅フェアを開催し、県民の皆様へこれからの住まいに役立つ情報を提供しています。

今回の「2017長崎県住宅フェアin佐世保」では、県内外から約4,000名の参加があり、会場のアルカス佐世保では、ワークショップ、セミナー、スタンプラリーなど様々なイベントが行われました。

県では、市町や住宅関係団体の皆様と連携し、今後とも住宅フェアなどのイベントを通じて、県民皆様の住意識の向上、特に未来を担うお子様たちが「ものづくり」への興味を持っていただけるような情報や体験の機会を提供していきたいと考えています。



住宅フェアのオープニングセレモニーは、住まいづくりにちなみ、釘打ちを行いました。



住まいのDIYリノベーションに関心がある方が増えているため、五島市から講師を招き、ふだん触れることの少ないしっくい塗りを体験いただきました。



日本遺産である、波佐見焼・三川内焼で不用となった破片を使った工作ワークショップを行い、地域の魅力を発信しました。

Crafting for kids 2017 おしごとたいけん

2017年9月30日(土)・10月1日(日)
会場:アルカスSASEBO (佐世保市三浦町2-3)
*長崎県住宅フェアin佐世保内で開催

他にも! スタンプラリーもあるよ!
耐震クイズラリー体験
水震を体験できる超軽自動車など
地震を体験できる体験もいっぱい!
当日楽しめる体験もいっぱい!

申込方法:
右のQRコードより
お申込みいただけます!
(受付期間: 9/1~9/18)

事前申込制!
参加される方へ
*「事前」申し込みは、おひとりにつき1日1体験のみとさせていただきます。
*体験の開催は天候や当日の参加状況により変更する場合があります。
*参加決定された方は事前メールでお知らせいたします。
*参加費は無料、各体験ごとに別途お支払いとなります。
*当日は動きやすく、汚れてもいい服装をお願いします。
*体験時間は事前受付の案内、近隣の有料駐車場をご利用ください。
*雨天時も開催されます。

大人向け企画は裏面へ↓

スーパーハウジングフェアin佐世保も同時開催

2017長崎県住宅フェアin佐世保と同日同会場にて、高円宮妃殿下の御臨席を賜り、住まいに対する意識の向上とゆとりある住生活の実現に向けた啓発行事として、「スーパーハウジングフェアin佐世保」が開催されました。

会場では、「いまこそ健康・省エネ・あんしん住宅~ココに注目! お得でかしこい住まいの最新性能~」をテーマに、住まいに関する全国の最新技術や事例の紹介を行うとともに、住まいづくりやまちづくりに貢献のあった個人や団体の表彰が行われました。



テープカットセレモニー

高円宮妃殿下には、長崎県ブースもご覧いただきました。

日本風景街道

第4回「ながさきサンセットロード」

フォトコンテスト作品募集中!!

長崎県西岸の美しい道路をメインとしたルート「ながさきサンセットロード」の沿線には、夕日の他にも教会や産業遺産、橋などたくさんの魅力が溢れています。

そこで、あなたが思うサンセットロードならではの魅力を写真にして応募してみませんか。

テーマは「記憶に残る風景」で、優秀作品は、県内の道の駅で展示するほか、ホームページや広報ポスターなどに使用します。

応募受付期間は、平成30年5月31日(木)までで、入賞者には、豪華商品を贈呈します。

みなさん、ふるってご応募ください。

第4回
ながさきサンセットロード
SCENIC BYWAY JAPAN NAGASAKI SUNSET ROAD
フォトコンテスト

長崎県西海岸の道路は「ながさきサンセットロード」

ながさきサンセットロードの周辺エリアには夕陽の他に生野教会や産業遺産、大きな橋など、たくさんの魅力が溢れています。テーマに当てて、あなたが思うサンセットロードならではの魅力を撮ってみませんか? たくさんのご応募をお待ちしております!!

テーマ「記憶に残る風景」
貴方が思う「ながさきサンセットロード」の「記憶に残る風景」をご応募ください。

賞品・表彰
賞品: 地元特産品
表彰内容: ■ 最優秀賞 1名 ■ 優秀賞 4名
■ その他 県内各道の駅賞
生月大橋/貝虫の里たびら/渡野の荘/さいかい/夕陽が丘そとめ/松浦海のふるさと館/渡田ふるさと館/させぼくす99

ながさきサンセットロードとは?
長崎県西岸の美しい海岸沿いの道路をメインとしたルートで、沿線地域の夕日や教会、橋などの魅力を活かし、様々な活動を行っています。

応募・お問合せ先
長崎県土木部道路維持課 市町道・環島橋 北村/折田
〒850-8570 長崎県長崎市江戸町2番13号
MAIL: sunset-road@pref.nagasaki.lg.jp
TEL: 095-894-3143

応募締切
2018
5/31

※HPの応募フォームからも応募できます
http://www.doboku.pref.nagasaki.jp/~n-fukeikaidou/

応募方法の詳細はHPを御覧ください▶▶▶

主催: ながさきサンセットロード推進協議会 (事務局: 長崎県土木部道路維持課)

協賛: 県内各道の駅 (生月大橋/貝虫の里たびら/渡野の荘/さいかい/夕陽が丘そとめ/松浦海のふるさと館/渡田ふるさと館/させぼくす99)

応募先 / 〒850-8570 長崎市尾上町3-1 長崎県道路維持課内

第4回「ながさきサンセットロード」フォトコンテスト係

TEL: 095-894-3143

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.doboku.pref.nagasaki.jp/~n-fukeikaidou/>

ながさきサンセットロード

検索

県内の土木・建築に関する情報を発信しています! <http://www.doboku.pref.nagasaki.jp/ichimannin/top.html>

「1万人、土木・建築体験プロジェクト」ホームページ

県内の土木・建築に関するイベント情報を発信しています。

1万人 土木

検索

facebookページ『よかばい!長崎の土木』

よかばい 土木

検索

「DOVOC通信ながさき」では、読者の皆様からのご質問・ご感想をお待ちしています。

宛先◎〒850-8570 長崎県土木部建設企画課 ☎095-894-3021 FAX095-894-3461 ✉s08080@pref.nagasaki.lg.jp